

舞台ご利用にあたってのお願い

ロームシアター京都 舞台技術課

2025年1月版

ご利用頂く皆様にとって劇場が安全で使いやすい場所であること、そしてその良い環境をできるだけ維持させていくこと、これを念頭に皆様にお伝えしたいお願いや注意事項をまとめています（今後必要に応じて改訂することもございます）。ご利用前にご一読頂けますようお願い致します。

ロームシアター京都 ハラスメント防止ガイドラインについて

私たちは、ロームシアター京都が身体的・精神的に安心安全な劇場であり「憩いの場」として機能していくように、ハラスメントの起こらない環境づくりをするためのガイドラインを策定しました。

ご利用にあたっては、「ロームシアター京都 ハラスメント防止ガイドライン」をご確認のうえ、施設を利用するすべての関係者に周知いただくよう、ご協力ください（下記 QR コードからもアクセスできます）。



ヘルメット・墜落制止用器具（旧呼称 安全帯）の着用・ご準備について

安全確保のため、2m以上の高さで舞台作業を行う場合には、ヘルメットの着用を徹底させて頂いております。それ以外でも、高所作業台の補助で付く時、上空作業中やむを得ずその下で並行して作業を行う時、スノコ作業の時など、作業内容により着用をお願いする場合があります。

また同様の作業の際には状況に応じて墜落制止用器具の着用もお願い致します。墜落制止用器具については、法改正により2022年1月2日以降はフルハーネス型を着用することが原則となっており、これに合わせて当劇場でも墜落制止用器具は原則フルハーネス型使用とさせて頂いております。

なお当劇場には貸出し用のヘルメット・墜落制止用器具がありませんので、作業内容を考慮し必要な場合は必ず作業員ご自身で準備頂くようお願い致します。墜落制止用器具に関しては、高さに見合った器具をご準備下さい。なお上記改正に伴い墜落制止用器具の規格も新しくなっていますのでご注意ください。

フルハーネス型墜落制止用器具使用における 特別教育について

フルハーネス型墜落制止用器具を着用して高所作業をするためには、着用するご本人が「フルハーネス型墜落制止用器具 特別教育」を修了している必要がございます。作業する際にはその修了証をいつでも提示できるようご準備をお願い致します。

足場（イントレ）の組立・解体作業における 特別教育について

作業内容に足場（イントレ）の組立・解体及び変更がある場合は、その作業員全員が「足場の組立等作業従事者 特別講習」を修了している必要が有ります。

またその高さが5mを超える場合においては、作業員の中に「足場の組立等作業主任者 技能講習」を修了した方の立会のもと作業をして頂くことになります。

作業する際にはその修了証をいつでも提示できるようご準備お願い致します。

※詳しくは舞台事務室（TEL：075(746)4403）までご連絡頂き、お問い合わせ・ご相談下さい。

※主催者様で作業員を手配される場合は、上記事項を確認のうえ各作業員に対して必要な物をご準備頂くよう指示をお願い致します。

高所作業用の備品について

脚立 6尺（脚部伸縮タイプ有り）・9尺・12尺、電動油圧式高所作業台（スノーケル）、アルミタワー、イントレ等がございます。作業内容に見合った備品をご利用下さい。それぞれ劇場としての取り扱いルールを定めていますので、使用の際は劇場技術スタッフの指示に従って下さい。脚立に関しては2m以上の高さとなる所には赤でマーキングをしていますので、赤エリアは高所作業エリアとなります。

スノコでの作業について

スノコ作業を行う場合は、劇場技術スタッフが必ず立会いますのでお声がけ下さい。またスノコに立ち入る際は、ヘルメット着用が必須となりますのでご準備下さい。工具類の落下防止対策もお願い致します。

安全に作業を行うために

●前述していますが、高所作業を行う作業員はヘルメット及び墜落制止用器具を着用し、ご自身の安全確保に努めて下さい。また必要のない物は極力携帯せず、作業に必要な工具等には落下防止ワイヤーを取り付けるなど、落下防止対策も施したうえで作業するようお願い致します。劇場技術スタッフが作業監視中に作業員の体調不良や作業内容に危険を感じた場合などは、劇場技術スタッフの判断で作業の中断をお願いする場合がありますのでご了承下さい。

●吊物機構の昇降運転中は、下に立ち入らないようにして下さい。その他の劇場機構・機器の運転中に関しても、必ず劇場技術スタッフが安全監視のもと周囲へお声がけしますので、その指示に従うようお願い致します。

●スノコ以外でもギャラリーや奈落などへの移動の際は、劇場技術スタッフをご案内します。無断で移動するのはお止め下さい。危険な場合も有りますし、緊急時の現状把握の妨げにもなります。

●鉄骨大道具や大型機材など重量物を扱う際には、着用の義務化はしていませんが、ご自身の安全のため安全靴の着用をご検討下さい。

劇場共有備品のご利用について

劇場内の備品は各ホールで共用としているものが多くあり、ピアノ・屏風類・スクリーンなど在庫数が少ない備品もございます。基本的にはご利用予約の先着順となりますので、ご利用に関してはなるべく早くご連絡・お問い合わせ頂けますようお願い致します。

映像演出・収録が有る場合のご連絡について

当劇場には映像専任のスタッフはおらず、音響が兼任で担当致します。

映像に関しては、機材の接続の事、設置場所・配線の事、収録の際の音声ラインの事など催事ごとに詳細な打合せが必要になりますので、事前に必ず劇場の音響担当に連絡のうえ打合せをして頂きますようお願い致します。収録を業者に発注している場合は、その業者の方からご連絡頂けるよう手配下さい。

劇場を使用する上での禁止事項・注意事項について

●舞台床・客席ともにテープを貼る場合、ガムテープなど粘着力の強いテープの直貼りは基本的には禁止です。どうしても必要な場合は劇場技術スタッフにご相談下さい。

舞台床に関しては、養生テープ・ビニールテープ・リノリウムテープは直貼りOKとしています。

客席に関しては、マスキングテープ・メンディングテープを推奨しています。座席番号への貼付はNGとなります。

いずれも剥がす際は、下地を傷めないようゆっくりお願いします。主催者様で手配された方（アルバイトなど）に作業を頼む場合は、その旨ご指導頂きますようお願い致します。

●舞台前の框部分は、テープ貼り・釘打ち等すべてNGです。ご不明な場合は劇場技術スタッフにご確認下さい。

●框以外の舞台床は、釘打ち・ビス打ちとも基本的にはOKです。ただし現状復帰できることが大前提ですので、撤去の際に床が損傷することの無いような施工方法でお願いします。判断に迷ったら当日の舞台チーフにご相談下さい。

●平台・ステージデッキ天板・箱馬等についても、釘打ち・ビス打ちとも基本的にはOKです。ただし大きな損傷を残さないことが大前提ですので、撤去の際に損傷することの無いような施工方法でお願いします。こちらも判断に迷ったら当日の舞台チーフにご相談下さい。

●劇場のリノリウムは松脂の使用を禁止としています。松脂を使用する必要がある場合は、利用者様でリノリウムをご準備頂くようお願い致します。また劇場にはリノリウムよりは薄くなりますが平板マットもございます。こちらは松脂の使用など少しラフな使い方もある程度は容認しています。詳しくは劇場技術スタッフにご相談下さい。

●**迫りや側溝の隙間**には、ゴミ・紙吹雪・キャノン砲などによる飛散物などが落ちないように注意して下さい。演出上そういう事が起こりえる場合などは、必要に応じてあらかじめ目張りをするなどの対策を講じて下さい。

●**床面へのケーブル類の設営**に関しては、通る方の足元が安全なようご配慮下さい。劇場には貸出用のケーブル養生用のゴムマットやケーブルジャケット等もございますのでご活用下さい。

●**スモークマシン**を使用する際は、必ず床養生を行って下さい。劇場には貸出用の床養生ベニヤもございますのでご活用下さい。

●**搬入口扉・シャッター扉**には物は立てかけないで下さい。また扉の開閉エリア（トラテープが貼ってあります）には物を置かないで下さい。開閉は劇場技術スタッフが行いますのでお声がけ下さい。取り扱い方法によっては危険な場合がございますので、**無断で操作しない**ようお願い致します。

●**消火栓の前や避難導線上**には、絶対に物を置かないで下さい。またメインホールご利用の際は、上手袖の大型エレベーター扉前のトラテープで囲っているエリアの中には物を置かないようお願い致します。

●**客席から舞台に上がる階段**（以降 客席階段）をお客様が入った状態でお使いになる場合は、緊急時の避難動線を確認するため**一部の客席を撤去する**必要が有ります。客席階段を使って出演者が客席へ下りる、客席から舞台への登場がある、などのプランをお考えの際は、お早めにご相談下さい。

●**客席階段の付け外し**の際は、舞台に掛ける先の部分で壁や椅子等を傷つける恐れがありますので十分注意して作業を行って下さい。主催者様で手配された方（アルバイトなど）に作業を頼む場合は、その旨ご指導頂きますようお願い致します（破損させた場合、賠償請求となる場合がございます）。また、お客様が入った状態での劇場客席階段の付け外しは**禁止**とさせて頂いております。ご了承下さい。

●**客席通路**（最前列・最後列含む）には物は置けません。客席にPA席・カメラ席・その他機材の設置などを行う場合は、必要なエリアを客席としては使わないよう配慮して頂き、**客席ブロック内に設置**をして頂く必要が有ります。場所によっては外せる客席もございます。劇場側で安全確認する必要も有りますので**必ずご相談下さい**（別途ホール管理課へ客席利用に関する申請用紙の提出が必要です）。

●**飲食**は楽屋エリア及びホワイエをお願い致します。客席内は原則**飲食禁止**です。舞台も同様ですが、出演者用のステージドリンク等は止むを得ないところもございますので、**キャップが付いたもの**にするか、万が一こぼれても床が汚れないよう**エリアを決めて養生**するなどご配慮下さい。キャップの無い飲み物の持込は**お断り**しています。

●劇場スタッフへのお弁当については、原則お受け取りができませんのでご了承下さい（そのお気持ちだけ、ありがたく頂戴致します）。なお「休憩時間が取れないのでその代わりにお弁当を提供する」ということもできませんので、必要な休憩時間を確保して頂くか、交代で休憩が取れるよう必要な人員を確保して頂くなどのご対応をお願い致します。

●舞台上で出るゴミの処分に関しては、原則お持ち帰りとさせていただきます（少量で舞台袖のゴミ箱に入る範囲はこちらで処理致します）。

ただし有料にはなりますが劇場で引き取って処分できる場合もございます。詳しくは劇場の管理担当にご相談下さい。（※産業廃棄物等、有料でも劇場ではお引き取りできないゴミがございますので必ずご確認ください）

以上、皆様ご確認・ご協力宜しくお願い致します。

※ご不明な点がございましたらロームシアター京都 舞台事務室までお問い合わせ下さい。

TEL : 075(746)4403 FAX : 075(746)4405

舞台共有アドレス stage@rohmtheatrekyoto.jp

音響共有アドレス sound@rohmtheatrekyoto.jp

照明共有アドレス lighting@rohmtheatrekyoto.jp